

広報



玄海



ふたば園入園式

CONTENTS

平成18年 第1回玄海町議会定例会報告	2
保健師だより	3
平成18年度 一般会計当初予算	4~5
学校づくりプラン	6~9
介護保険のお知らせ	10
プルサーマル事前了解	11
中学生春休みエネルギー体験ツアー	12
募集・お知らせ	13~14
クイズ	15
新採職員紹介	16

2006

4

Vol.75

平成18年第1回玄海町議会定例会報告

(平成18年3月10日～3月22日)

平成18年第1回玄海町議会定例会は、3月10日に開会され、13日に一般質問、14日から22日まで予算特別委員会が開催され、条例の制定・改正、総額74億9千万円の平成18年度一般会計予算など38議案が原案どおり可決され、22日に閉会しました。審議された議案等は、次のとおりです。

条例制定

■玄海町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の制定

本町が設置する公の施設の管理に係る指定管理者の指定の手続等について、指定の申請、管理者の選定、指定、協定の締結等、必要な事項を定めたものです。

これに基づいて、平成18年9月2日までに公の施設について、直営で行うか指定管理者制度で行うかの手続を行うこととなります。

■玄海町国民保護協議会条例の制定

この条例は、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律に基づき、玄海町国民保護協議会の組織及び運営に関し必要な事項を定めたものです。

■玄海町国民保護対策本部及び緊急事態対策本部条例の制定

この条例は、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律に基づき、玄海町国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部に関し必要な事項を定めたものです。

条例改正

■特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

農業委員及び保育所嘱託医の定数減による一部改正並びに情報公開条例の制定に伴う情報公開審査会委員及び国民保護協議会条例の制定に伴う国民保護協議会委員報酬を定めたものです。

■玄海町職員の給与に関する条例の一部改正

一般の国家公務員の給与が改定されたことに伴い、これに準じて改正したものです。年功的な給与上昇を抑制し、職務・職責をより重視する方向で給料表の構造など大きな見直しが行われました。

①給料表の改正(8級制から6級制へ)

②昇給時期を年1回(1月1日)に統一

③昇給短縮制度の廃止などの改正が行われました。

■玄海町介護保険条例の一部改正

介護保険法等の一部を改正する法律の一部が平成18年4月1日から

ら施行されることにより、介護保険料率の設定に係る第1号被保険者の所得段階別の区分を改め、また、平成18年度から平成20年度までの第3期介護保険事業運営期間における第1号被保険者の保険料率が改正されました。

■玄海町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部改正

重度心身障害者の医療費助成に係る佐賀県の補助金制度が平成18年7月1日から改正されるため、本条例についても同様の助成内容としたものです。老人保健法による医療の給付を受けるべき者が負担すべき額から1人につき月額500円を控除した額を助成することとしたものです。

■玄海町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

し尿くみ取りについて、18リットルにつき175円から185円に改定。臨時に収集する場合(収集日を指定しないで緊急に汲み取りを依頼し、汲み取った容量が108リットル以下の場合)は、1回につき2,100円を加算できるとしたものです。この条例は、平成18年7月1日から施行されます。

■玄海町税条例の一部改正

平成18年度から、住民税及び固定資産税の前納報奨金の交付を廃止したものです。

■玄海町税条例の一部改正

平成18年度から、住民税及び固定資産税の前納報奨金の交付を廃止したものです。

■玄海町税条例の一部改正

平成18年度から、住民税及び固定資産税の前納報奨金の交付を廃止したものです。

■玄海町税条例の一部改正

平成18年度から、住民税及び固定資産税の前納報奨金の交付を廃止したものです。

■第四次玄海町総合計画の策定について

『輝く未来「協働と共創のまち」玄海町』をキャッチフレーズに、平成18年度から27年度までの10年を計画期間とした、玄海町の進むべき方向を明確に示すと同時に、自立したまちづくりを図ることを目的として策定されました。

■公有水面の埋立について

玄海町大字今村字尾の前7122番1から同町大字今村字尾の前7145番45に至る間の地先公有水面、並びに同町大字今村字尾の前7145番45から同町大字今村字志礼川8427番3に至る間の地先公有水面の埋立について、議会の議決を求めたものです。

・埋立面積 7,723.41㎡

・埋立地の用途 公衆用道路用地

・施工に要する期間 35ヶ月

■固定資産評価審査委員会委員の選任について

川内良男委員の任期が、平成18年3月31日に満了するため、後任に玄海町浜野浦6番地 吉田元喜氏の選任について議会の同意を求めたものです。

任期…平成18年4月1日～平成21年3月31日

■固定資産評価審査委員会委員の選任について

中山定歳委員の任期が、平成18年3月31日に満了するため、中山定歳氏の再任について、議会の同意を求めたものです。

任期…平成18年4月1日～平成19年3月31日

補正予算

■平成17年度玄海町一般会計補正予算(第7号)

○補正予算額

△208,527千円

(補正後の歳入歳出予算の総額 7,237,596千円)

○補正予算の主なもの

・減債基金積立金 142,800千円

・海外派遣特別旅費 △11,312千円

・特別養護老人ホーム建設工事請負金 256,790千円を減額し、併せて継続費補正をしています。

そのほか、人件費等の不要額を減額しています。

○17年度一般会計予算のうち次の額を平成18年度へ繰り越しました。

・道路橋梁新設改良事業(町道竹の下ノ里線改良舗装工事) 16,944千円

・地方道路交付金事業 町道普恩寺ノ小加倉線改良工事(今村工区) 42,310千円

・地方道路交付金事業 町道普恩寺ノ小加倉線改良工事(宮迫工区) 66,406千円

・電源立地地域交付金事業(町道外津ノ値賀川内線改良工事) 142,555千円

保健師だより

2006年は、乳がん検診・子宮がん検診の実施年度となっています。

※2004年より、マンモグラフィ（視触診併用）による乳がんの対象を40歳以上の女性に広げています。

40歳～50歳代の乳がんが激増しています。

わが国では、1年間におよそ35,000人の女性が乳がんと診断されています。乳がんの特徴は、**40～50歳代の女性に多く見られる**ことです。45～49歳の女性で、胃がんと診断されるのは1年間で**3,000人に1人**なのに対して、乳がんは**1,000人に1人**となっています。また、40～50歳の乳がん発生率は、この20年間で約2倍に増加しています。一方、乳がんで亡くなる女性は1年間に10,000人で、40～50歳代の女性におけるがん死亡の23%を占めており、この年代の女性にとって最も多いがん死亡原因となっています。

マンモグラフィとは乳房専用のX線撮影のことです。

マンモグラフィにより、視触診ではわからない早期がんの発見が可能になります。

視触診（乳房やわきの下を視る、触る）による検査を併用します。

マンモグラフィは正確な検査ですが、乳腺組織の発達した閉経前の女性の場合には、小さな影が見えにくくなる場合があります。これを補うために、医師による視触診を併用します。

ただし、受診後でも、新たにしこりに触れた場合は、速やかに乳腺外科（外科）等で受診してください。

※2004年から子宮頸がん検診の対象を20歳以上の女性に広げています。

30歳代から40歳代で多く見つかっています。全体で1年間に約7,000人に子宮頸がんが見つかり、約2,000人が亡くなっています。

症状がある場合は…検診を待たずに、医療機関での診察を受けてください。

乳がん検診・子宮がん検診に関するお問い合わせは
玄海町役場 保健福祉課 保健師まで（☎52-2111）

5月の健康カレンダー

実施日（曜日）	種 別	受付時間	場 所	対 象 者
母子関係				
5月 9日（火）	ポリオ生ワクチン投与	13:30～14:00	玄海町役場	H10.11～H18.2月生
5月9・30日（火）	風しん予防接種	13:00～13:20	堀田医院	H16.5～H17.5月生
5月15日（月）	乳 児 相 談	10:00～11:00 14:00～15:00	玄海町役場 値賀分館	H18.2月生
5月16日（火）	育児サークル	11時現地集合	河畔公園	就学前の乳幼児と保護者
5月17・31日（水）	風しん予防接種	14:00～14:30	田淵医院	H16.5～H17.5月生
5月19日（金）	1歳6ヶ月児健診	13:10～13:30	値賀分館	H16.9～11月生
5月23日（火）	ポリオ生ワクチン投与	13:30～14:00	値賀分館	H10.11～H18.2月生
成人関係				
5月24日（水）	胃 検 診	8:40～11:00	値賀分館	40歳以上の男女
5月25日（木）	胃 検 診	8:40～11:00	値賀分館	40歳以上の男女
	乳 がん 検 診	9:00～11:00		40歳以上の女性
	子宮がん検診	11:00～11:30		20歳以上の女性

平成18年度 一般会計当初予算

総額 74億9,100万円

〔単位：千円〕

県支出金 495,502(6.6%)

その他の自主財源
183,992(2.5%)
〔内訳〕
繰越金 71,672
分担金及び負担金 54,717
使用料及び手数料 42,135
財産収入 15,461
寄附金 7

国庫支出金

783,828
(10.5%)

依存財源

1,453,532
(19.4%)

歳入

自主財源

6,037,468(80.7%)

繰入金

2,679,203
(35.8%)

町税

3,060,124
(40.8%)

諸収入

114,149
(1.5%)

その他の依存財源
174,202(2.3%)
〔内訳〕
地方譲与税 62,700
利子割交付金 4,000
配当割交付金 300
株式等譲渡所得割交付金 1
地方消費税交付金 62,000
自動車取得税交付金 12,000
地方特例交付金 32,000
地方交付税 1
交通安全対策特別交付金 1,200

教育費
467,464(6.2%)

消防費
177,385(2.4%)

土木費
1,541,851
(20.6%)

商工費
105,721(1.4%)

農林水産業費
811,015
(10.8%)

衛生費 394,720(5.3%)

議会費
91,113(1.2%)

総務費
1,364,254
(18.2%)

民生費
2,465,610
(32.9%)

その他
71,867(1.0%)
〔内訳〕
労働費 1
災害復旧費 4,002
公債費 36,428
諸支出金 2
予備費 31,434

歳出

一般会計の歳出予算を町民一人当たりになると

(平成18年3月31日現在の人口で算出)

1,097,582円

一般会計予算の 主な事業

- 財務会計システム更新業務委託料 二六、六〇〇千円
- 町制施行50周年記念事業 二五、〇七〇千円
- まちづくり活性化促進事業補助金 五、〇〇〇千円
- 定住化促進奨励金交付金 一〇、〇〇〇千円
- 町道外津く値賀川内線基金積立金 一〇〇、〇〇〇千円
- 下水道事業基金積立金 一、〇〇〇千円
- 町長選挙費 五、七六〇千円
- パレア入浴料補助金 八、六一六千円
- 防犯灯設置工事費 一九、五〇〇千円
- 特別養護老人ホーム建設事業費 一、五〇五、九四六千円
- 介護保険特別会計繰出金 七五、三一六千円
- 児童手当給付費 五七、五五〇千円
- 廃棄物処理業務委託料 二八、二八〇千円
- し尿海洋投棄業務委託料 一七、五三一千円
- 肥前斎場管理運営業務委託料 六、〇六七千円
- 汚泥再生処理センター整備事業委託料 五〇、五七〇千円
- 生ゴミ処理機購入費補助金 六〇〇千円
- 中山間地域等直接支払事業補助金 四八、〇〇〇千円

- 死亡獣畜処理対策事業補助金 三、一九八千円
- 自給飼料増産対策事業補助金 三、一八二千円
- 基盤整備促進事業費(田代地区の農道・水路整備) 四八、三〇〇千円
- 地域用水環境整備総合事業費(藤ノ平ダム周辺整備) 三一、九三六千円
- 漁港漁場機能高度化事業費(外津浮桟橋) 一六二、〇〇〇千円
- 有浦川河口部土砂調査業務委託料 一八、五〇〇千円
- 海底浄化事業補助金 一〇、一三八千円
- 唐津上場商工会補助金 一五、七七六千円
- 天狗岳整備基本計画策定業務委託料 五、〇〇〇千円
- 町道三島線橋梁架替工事費 二〇三、〇〇〇千円
- 町道外津二号線改良工事費 六八、九五八千円
- 普恩寺門前地区急傾斜地崩壊防止事業工事費 五、〇五〇千円
- 下水道事業特別会計繰出金 五九四、八二九千円
- 防火水槽設置工事費(二基分) 一、〇〇〇千円
- 中学生海外ホームステイ体験事業補助金 四、一〇六千円
- 小学校外国人英語講師派遣費 五、七〇〇千円
- 小学校コンピュータインストラクター派遣費 三、六九〇千円

- 仮屋小学校電気設備工事費 五、四一四千円
- 値賀小学校プール塗装工事費 七、七〇三千円
- 文化公演会委託料 九、五〇〇千円
- 全国高等学校総合体育大会準備補助金 五、八〇〇千円
- ◆下水道事業特別会計予算総額 九三八、〇〇〇千円
- 南部・北部の管渠布設工事費 六七〇、四七〇千円
- 屋外排水設備事業費補助金 二〇、〇〇〇千円
- 合併処理浄化槽設置整備事業費補助金 三二、九九三千円
- ◆水道事業特別会計予算総額 二五三、七五〇千円
- 配水管布設替工事請負金 六二、四三三千円
- ◆国民健康保険特別会計予算総額 六八九、四〇〇千円
- ◆老人保健特別会計予算総額 七七六、〇〇〇千円

下水道事業特別会計 予算の主な事業

水道事業特別会計 予算の主な事業

その他の 特別会計予算

(地区名)		(氏名)
小加倉	鬼木一実	
有浦下	青木幸紀	
有浦上	渡辺博司	
長倉	末武和彦	
諸浦	小山榮治	
新田	澤田秀都	
牟形	寺田和幸	
轟木	岡本和敏	
大鳥	中山哲夫	
座川内	坂本照雄	
湯野尾	坂本義昭	
田代	坂口鶴美	
藤平	中島清隆	
値賀川内	徳永正博	
飯立	小野健児	
中通	八島時夫	
下宮	中山嘉範	
外津	川崎松吉	
普恩寺	池田健一	
平尾	菅原豊彦	
浜野浦	渡辺平利	
大園	前田康吉	
石田	山口孝義	
花の木	松本希雄	
飯屋	山下政直	
栄	福田正介	
シライシ	長尾一弘	

平成18年度 区長さんの紹介

◎は会長 ○は副会長

- ◆介護保険特別会計予算総額 三九七、一〇〇千円
- ◆特別養護老人ホーム特別会計予算総額 六六八、五〇〇千円

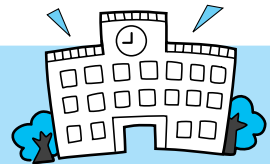
玄海町の学校づくりプラン

**共創
と
連携**

玄海町教育委員会は、「新時代を力強く生きぬく人材を育成」するため、様々な事業に取り組んでいます。子どもたちに「基礎学力の定着」「ふるさとを愛する心」「健康なからだ」を身につけさせる、そのためには、学校・家庭・地域が一体となって取り組む必要があります。

そこで今回は、たくさんの方に玄海町の教育について興味・関心を持っていただくため、5つの学校づくりプランをご紹介します。

① 確かな学力向上プラン



確かな学力育成のための実践研究

子どもたちに興味、関心を持ってもらうため「分かる授業」を行うよう、値賀小学校を中心に様々な研究を行っています。

研究の成果から、生活習慣や家庭学習などが整っていないと、学力の低下につながるということが分かっています。家庭の協力を重視し、学力アップをめざします。



小さな学校支援事業

現在、牟形小学校は2つの複式学級があります。複式学級のデメリットを解消するため、先生を配置し、指導を行っています。

学校評価の実施

各学校において、子どもたち・先生で評価する自己評価、保護者・地域の方々と評価する外部評価の2つを実施しています。自分たちの学校を客観的に見て、よりよい学校にするため行います。

個に応じた指導充実

各学校で、1クラスに2人の教師が入り、一人ひとりに行き届いた指導ができるよう授業を行っています。

到達度で学級評価

小学校で、到達度テストを年2回行い、1年間を通しての学習の成果を確かめます。

放課後学習相談室

入試対策・補充学習を目的として、中学校において放課後に学習指導が行われています。

② 安全で安心な学校づくりプラン

通学路安全運動

通学路を定期的に調査後、安全マップを作成し、子どもたちの安全確保を行っています。

学校耐震診断の実施

学校は、災害時の避難場所に指定されているため、今年は値賀小学校の建物について耐震診断をします。

スクールガードリーダー推進事業

子どもたちが安心して学校生活を送られるよう、家庭や地域のボランティア機関と協力して、学校安全に取り組んでいます。有浦小・牟形小には、警察官OBのスクールガードリーダーが派遣され、専門的な指導を受けています。



防犯教室の開催

自分自身を犯罪から守れるよう、年に1回防犯教室を各学校で実施しています。

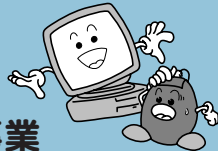
エネルギー環境教室

こども国際フォーラムなどに参加し、エネルギーについて子どもたちに関心を持ってもらえるよう行っています。

③ 新時代に対応する教育プラン

パソコンインストラクター派遣

パソコンを使った授業がスムーズにできるよう、子どもたちへの指導の他、先生への指導も行うインストラクターを2名派遣しています。



金銭教育指定事業

身近な税金について、その必要性や役割を正しく理解してもらうため、税金についての授業を実施します。

外国人英語助手事業

保育所・小学校・中学校で英語指導を行っているメラニー先生に加え、今年から主に小学校へ勤務される外国人の先生が、新に1名増えます。

国際交流事業

小学校6年生を対象とした玄海町少年の船事業(韓国)と中学生を対象とした海外ホームステイ事業(アメリカ)で、年1回子どもたちに世界の広さを体験してもらうため、海外へ派遣しています。

小学校英語活動

15年度より総合学習の時間に英語の授業を行っています。

国際的な人間になってもらいたいと歌やゲームなどで英語に親しんでいます。



④ 心と体の健全育成プラン

スクールアドバイザー派遣事業

各学校において、子どもたちの教育相談を目的として、専門的な知識・経験を有するアドバイザーが各学校に月1～2回訪問します。児童生徒へのカウンセリングの他、教職員・保護者に対する助言・指導も行っています。

フッ素洗口の推進

保育所から小学校にかけて、むし歯ゼロを目指し、食後にフッ素洗口を行い、歯の健康にみんなで取り組んでいます。



中学校交流事業

お互いを高め合うよう平和集会を合同で実施するなど、町内中学生で交流学習をしています。

「オンリーワン」のさが体験活動支援事業

佐賀のよさを実感し、佐賀を誇りに思う気持ちを育てるため、農林水産業等の地場産業について、体験活動を各学校で実施します。「田んぼの学校」もこの事業の一つで、今年是有浦小学校が米作りに挑戦します。

対外試合派遣事業

より多くの試合を通して、部活動に励めるように、町外で行われる試合に積極的に参加できるよう補助を行っています。

ふるさと食の日事業

地元のおいしい農水産物を食べ、それらを生産している地域の農業等について理解してもらうため、給食のメニューに年6回登場します。

移動芸術劇場

レベルの高い、生の舞台芸術を公演し関心を持ってもらうため、今年は中学生を対象に、“モンゴルの風「チ・ブルグッド馬頭琴演奏会」”を開催します。予定：11月17日(金)

地域人材活用事業

学校の授業に参加してもらう地域の方々を登録する地域人材バンクを創り、学習に役立てます。

ボランティア活動の推進

各学校では、アルミ缶・プルタブ回収などを行っています。



⑤ 教育環境向上プラン



玄海町教育研究会の充実・教職員資質向上

玄海町教育研究会とは、町内小中学校の先生方が協力して、教育研究を行い、連携を図る会で、様々な分野に分かれて研究を行うため、玄海町教育委員会も協力しています。年に2回の全体会では、全教職員が参加し研修を行っています。

施設整備の充実

安心して学校生活が送れるよう今年はプール(値賀小)と放送室(飯屋小)の整備を行います。



玄海町教育の日開催

1年間の教育研究会での研究の成果を発表するため、6月第3日曜日を「玄海町教育の日」に指定し、公開授業やステージ発表、講演会を開催します。

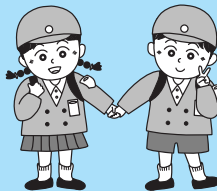
学校事務共同実施

事務処理の効率を進め、先生の事務負担を軽減し、児童生徒の教育活動に貢献するため、玄海町の学校では、学校事務を共同実施しています。

小学校統合計画

玄海町は、少子化が進み、学校において今後複式学級が増加することから、保護者の方にアンケート調査を実施しました。これからは、その結果をもとに統合計画について皆さんと詳しく話し合っていきます。

※ただいまアンケート結果を集計中ですので、集計・分析後、公表したいと思います。



保小・小中連携推進

保育所と小学校、そして小学校と中学校の一貫した連携を図ることで、一人ひとりに応じた教育ができることを目的に行われています。

奨学資金制度の推進

玄海町教育委員会では、優秀な人材を育成するため奨学資金制度を設けています。高校・専門学校・短大・大学・大学院と幅広い学校種に貸し付けることによって、社会に貢献できる優秀な社会人が育っていくことを目指しています。

青翔高校との連携

東松浦高校・唐津青翔高校は、地元の高校として多くの方に親しみを持ってもらうため、地域や中学校などで連携を図っています。

今年の夏は、 「アメリカでホームステイ」

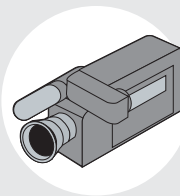
説明会：5月開催予定

中学生の皆さん、今年の夏休みの予定は決まりましたか？玄海町教育委員会では、佐賀新聞社が主催するホームステイ事業に参加される方に、研修費用の一部を助成(電源立地地域対策交付金)します。(募集人員：10名)

英語が好き、異文化交流したいなど興味がある方は、ぜひ5月開催予定の説明会に参加してください。

詳しい内容については、学校を通じて配布するチラシをご覧ください。

たくさんの参加、お待ちしております



値賀小学校に
ライブカメラ
が設置されま
した！

リアルタイムな映像が見ることのできるライブカメラが、新たに値賀小学校にも設置されました。学校の様子はご覧いただけませんが、玄海ウィンドファーム・玄界灘などの様子が玄海町のホームページからご覧いただけます。

玄海町教育の日って何？

玄海町は教育の町

皆さんは、「玄海町教育の日」について、一度くらい耳にされたことがあるでしょうか？

玄海町教育研究会(町内小中学校の先生が協力して、教育研究を行い連携を図る会)では、平成16年度より6月第3日曜日を「玄海町教育の日」に指定しています。

しかし、町民の皆さんにはあまり知られていないと思います。そこで、今回は「教育の日」について、聞いたことのない方も聞いたことのある方も、もう一度「教育の日」について一緒に勉強しましょう！

いつから

16年から

平成16年から実施し、今回が3回目を迎えます。



目 的

地域で育てていく学校

町内の学校では、それぞれ特に力を入れて取り組んでいる教科があり、玄海町の多くの方々に知ってもらい関心を持ってもらおうと、その成果を発表するため、教育の日ができました。

内 容

6校で行う大規模な日曜参観

年に1回、町内6校全体で取り組む日曜参観です。

午前中は各学校で公開授業(他校・他クラスもOKの自由参観)が行われ、午後は町民会館で子供たちによるステージ発表や記念講演等が行われます。

家族・友達さそって

6月18日(日)は **学校へ行こう!!**

※詳細については、来月号でお知らせします。



教育現場から



あいさつで何でもわかる、毎朝恒例の健康チェック！

飯盛邦利校長先生(有浦小学校)

18年度新規奨学生 **31名** 決定!!

1月から2月にかけて募集したところ、31名の申し込みがあり、選考委員会で審査の結果、全員奨学生として決定されました。

昭和42年より平成18年まで39年間続いている玄海町奨学資金制度は、寄付金から始まりました。経済的に修学が困難で、成績が優秀な学生を対象に、無利子で貸し付けており、これまで469名もの学生に貸付けております。

将来の玄海町のため、社会に貢献できる優秀な方になっていただきますよう応援しています。

寄付のお礼

平成18年2月6日、故青木篤氏の香典返しとして、青木清美様より寄付金をいただきました。寄付金は、玄海町奨学資金として優秀な人材を育成するため、活用させていただきます。

ありがとうございました。



6月第3日曜日は「玄海町教育の日」今年は、**6月18日(日)**です。

～次号の特集は【新任の先生】です～お楽しみに～

この記事に関するご意見をお待ちしています。学校教育課Eメールアドレス ✉ gakko@town.genkai.saga.jp

介護保険からのお知らせ

○65歳以上の人（第1号被保険者）の介護保険料

私たちの住むまちの介護サービスにかかる費用総額（利用者負担を除く）の19%を65歳以上の皆さんで納めていただきます。

平成18年度から20年度までの保険料段階が見直され、次のような介護保険料になりました。

段 階	対 象 者	年額保険料
第1段階	老齢福祉年金の受給者で、本人および世帯全員が町民税非課税の場合 生活保護の受給者	24,000円
第2段階	本人及び世帯全員が町民税非課税で、合計所得金額＋課税年金収入額が80万円以下の人	24,000円
第3段階	世帯全員が町民税非課税であって、第2段階以外の人	36,000円
第4段階	本人が町民税非課税（世帯内に町民税課税者がいる場合）	48,000円
第5段階	本人が町民税課税で合計所得金額が200万円以下の人	60,000円
第6段階	本人が町民税課税で合計所得金額が200万円以上の人	72,000円

○介護保険料の納め方

65歳以上の方は原則として年金から差し引かれます。年金額によって納め方は2種類に分かれています。第1号被保険者として納める保険料は、65歳になった月分からです。

- ・年金が年額18万円以上の人（特別徴収）

年金の定期支払い（年6回）の際に、介護保険料があらかじめ引かれます。

- ・年金が年額18万円未満の人（普通徴収）

送付される納付書に基づき、介護保険料を玄海町に納めてください。

保険料を納め忘れないために、便利な口座振替をおすすめします。

手続きにつきましては、介護保険係へ申し出ください。

○介護保険料を納めないでいると、滞納期間に応じて 次のような措置がとられます。

介護サービスを受ける際、

- ・1年以上滞納……………費用の全額をいったん利用者が負担し、申請により後で保険給付分（9割）が支払われます。
- ・1年6か月以上滞納……………保険給付の一部または全部を一時的に差し止めとなります。
- ・2年以上滞納……………利用者負担が1割から3割に引き上げられたり、高額介護サービス費が受けられなくなります。

○平成18年4月1日に、65歳以上全ての方に、 新しい「被保険者証」を交付しました。

現在お持ちの介護保険被保険者証（黄色）については、平成18年3月31日で有効期限が切れます。新しい被保険者証（水色）を交付しました。この介護保険被保険者証は、要介護認定申請をするとき、介護サービスを受けるときに必要ですので大切に保管してください。

九州電力(株)玄海原子力発電所3号機の プルサーマル計画の事前了解について

九州電力(株)玄海原子力発電所3号機のプルサーマル計画で、
3月26日(日)に、松尾新吾九州電力(株)社長に対して、了解
する文書を手渡しました。



平成16年5月28日、九州電力(株)から申し入れのあった玄海原子力発電所3号機でのプルサーマル計画に係る事前了解願いについては、平成18年3月26日事前了解をする旨の回答をいたしました。

これまで、プルサーマル計画の事前了解願いについては、その必要性・安全性について、議会原子力対策特別委員会の中で議会と執行部が一体となって各種研修会や学習会を重ねてまいりました。

玄海町議会としては、これまでどおり国による厳格な規制・監督の実施と九州電力による適正な安全管理が実施されることを前提に、九州電力玄海原子力発電所3号機でのプルサーマル計画の安全性は確保されとの観点から、これを推進する意見書が採択され、提出されました。

玄海町としては、エネルギー資源が乏しい我が国においては、核燃料サイクル政策におけるプルサーマルの必要性については理解出来ると考えてまいりましたが、燃料の違いから、安全性についての疑問がいろんな方面から寄せられました。事業者である九州電力(株)の公開討論会、国が実施したシンポジウムや各種説明会、県主催の公開討論会などでの様々なご意見等を踏まえ、また、本町が独自に行った原子力の専門家による慎重・推進、双方の説明や見解を伺いながら調査研究を重ねた結果、安全性の確保は出来るとの結論に達しました。

我が国における原子力発電所の安全性については、原子炉等規制法などの法令及び最新の知見に基づき国が一元的に規制監督を行っています。

今回の事前了解の回答にあたっては、国及び九州電力(株)に対し、立地及び周辺地域住民の安全確保と周辺環境の保全のため、これまで以上に万全を期すよう強く要望いたしました。また、地域振興策についても、国のエネルギー政策に本町が果たしている役割を十分理解していただき、地域住民の福祉の向上、産業の振興、生活環境や社会基盤の整備についても特段の配慮を要望いたしました。

今後とも原子力発電所の適正な安全管理については、九州電力(株)に対してしっかりと要請して参りますので、町民皆様のご理解とご支援を宜しくお願い申し上げます。

中学生春休みエネルギー体験ツアー

平成17年度原子力広報・安全等対策交付金事業の一環として、3月27日(月)から3月30日(木)まで「中学生春休みエネルギー体験ツアー」を実施しました。今回で20回目となるこのツアーには、町内の中学生28名(有浦中より11名、値賀中より17名)が参加しました。

参加者には、3月12日(日)に玄海原子力発電所で発電のしくみなどの事前研修を行い、ツアーに参加しました。



参議院特別体験プログラム



日本原子力研究所

今回のエネルギー体験ツアーは、日本原子力研究所東海研究所、(財)温水養魚開発協会東海事業所、三菱原子燃料㈱、横浜火力発電所、同展示館、東京電力㈱電気の史料館、国会議事堂などを視察し研修しました。

この体験ツアーを通じて、現代社会に欠くことのできないエネルギーについて、考える時間が持てたことは、中学生にとって大きな経験だったと思います。

参加者には、感想を書いてもらいましたので、その一部を紹介します。

体験ツアー感想

** 電気がなかったら **

「電気がもしなかったら」というビデオを見て、電気のありがたさを改めて実感させられました。電気があるから自分の時間を持つことができるのだということも初めて知りました。もし、このようなエネルギー体験ツアーがなかったら訪れることがないと思うと非常によい体験ができたと思います。そして、電気を大切にしなければならないということにも深く考えさせられました。

** ペレットはすごい **

ペレット一つで、車で日本を一往復できたり、ガソリンが約680㍲に相当したり、冷蔵庫が約13年使えて、一般家庭の約7.3ヶ月分電気が使えたり、とてもペレットは小さくて、力持ちというのが分かりました。地球に優しく、資源を有効活用でき、そして、パワフルです。

** 九州の30%の電気 **

玄海原子力発電所では、九州の30%の電気をつくっていることを初めて知った。私たちの生活の中で、手放せなくなった電気が自分の住む町でつくられていると考えたら、なんだか誇らしくなってうれしくなった。(中略) 原子力



電気の史料館

発電所の安全対策はすごいと思った。放射性物質をガードする5重の壁や、もし、異常があった時には「止める」しくみや原子炉を「冷やし」放射性物質を「閉じこめる」しくみは、とても安全なのですごく安心した。

** 国会議事堂 **

参議院特別体験プログラムでは、法律ができるまでを自分たちで実際に体験でき、少し緊張したけど、とても楽しかったです。そのとき、くじであたって委員の役をしたけど、めったにできないことをさせていただいて、とてもうれしかったし、国会を身近に感じる事ができてとてもよかったです。

「佐賀県男女共同参画の翼」団員募集

海外の文化、産業、福祉に関する取組を視察研修し、現地の人との交流・交歓で国際的視野を広め、帰国後、研修の成果を生かして男女共同参画社会づくりのための積極的な活動を行いたいという方を募集しています。

- 視察先 オーストラリア
- 視察日程 平成18年10月下旬（7日間）
- 募集人数 9名
- 募集期間 4月25日(火)～5月24日(水)

○応募資格

- ・佐賀県内に居住する人
- ・平成18年4月1日現在おおむね50歳以下の男女
- ・心身ともに健康で協調性に富み、海外での団体行動ができる人

○経費

往復の旅費及び現地滞在諸経費(36万円程度)から、県費負担金(経費の1/2。但し、18万円が限度)を差し引いた額。

○問い合わせ

募集

（財）佐賀県女性と生涯学習財団
（担当：女性センター事業部）
〒840-0815
佐賀市天神三丁目2-11
TEL0952-26-0011
FAX0952-25-5591
E-mail : josei@manabisaga.jp

救命講習会受講者募集

唐津市消防本部では、広く市民の皆さんを対象に救命講習会を開催します。

○講習日時

5月28日（日）
午前8時45分～午後12時15分

○講習場所

唐津市消防本部3階講堂

○定 員 先着30名

○受講料 無料

○講習種類 『普通救命講習Ⅰ』

○講習内容 成人に対する救命

に必要な応急手当として、次の項目を3時間受講します。

- ①応急手当の重要性
- ②基本的心肺蘇生法・AEDの使用法・異物除去法・止血法・効果確認

○申込期間

4月3日(月)～5月12日(金)
※土日・祝日を除く
午前8時30分～午後5時15分

○申込方法

消防本部警防課救急救助係（3階）に準備している申込書で申し込んでください。

※消防本部のホームページにも掲載しています。

※郵送の場合は、5月12日（金）当日消印有効。また、FAXでの申し込みも受け付けます。

※詳しくは、次に問い合わせてください。

○問い合わせ

消防本部 警防課 救急救助係
〒847-0861
唐津市二タ子3丁目2番46号
TEL 72-4148
FAX 74-0119

消防本部ホームページ

<http://www.karatsu119.jp/>

第四次玄海町総合計画を策定

今回で第四次となります総合計画は、『輝く未来^{あした}「協働と共創のまち」玄海町』をキャッチフレーズとして、これからの10年間、その実現のために必要な施策の方向性を示し、まちづくりの総合的な指針として策定しました。

計画の策定にあたっては、住民アンケートを行い、住民ニーズの把握に努め、さらには、町民から公募しました委員の方も策定に参加して頂きました。

今回の計画では、それぞれの事業に対して、担当課を明記し、進捗状況について毎年度公表していくことになっています。

なお、この第四次玄海町総合計画は、各家庭に配布しておりますので、ぜひご覧下さい。



年金制度が変わります

○国民年金保険料額が改正されます

平成18年4月から平成19年3月までの国民年金保険料は、280円引き上げられ、月額13,860円となります。そして、平成29年度まで毎年度280円引き上げられ、最終的に月額16,900円となる予定です。

〔参考〕年金は、納付した額の1.7倍以上となります。

基礎年金額の1/3強（将来は1/2）は国庫負担です。今後とも保険料の改定が予定されていますが、国庫負担ということで、若者であっても納付した額の1.7倍以上の年金が受け取れる計算となります。

○ご存知ですか？学生納付特例制度！若年者納付猶予制度

20歳以上の方は学生であっても、国民年金に加入しなければなりません。収入が少なく年金保険料の納付が困難な場合、申請により年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度・若年者納付猶予制度（30歳未満対象）」があります。

これらの制度の申請を行わずに保険料を未納のままにしておくと、不慮の事故等により障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金などを受けることができなくなります。

制度の申請や詳細については、町民課の国民年金係（TEL52-2111）までお尋ねください。

お知らせ

司法書士 総合相談センター佐賀の開設

○相談内容

登記・相続、クレジット、サラ金問題、民事再生、破産、少額訴訟、成年後見、会社設立・変更など

○相談日時

毎週水曜日（祝日を除く）
14時～18時

○場所

佐賀県司法書士会館3F
※駐車場無し

○相談料

1時間 5,250円

○相談方法

面談による相談

○ご予約

TEL0952-29-0635

○問い合わせ

佐賀県司法書士会
TEL0952-29-0626

電話無料法律相談

○相談内容

登記・相続、クレジット、サラ金問題、民事再生、破産、少額訴訟、成年後見、会社設立・変更など

○開設日時

毎週月曜日18時～20時

○専用ダイヤル

☎0952-29-0635

○相談員

佐賀県司法書士会会員

○問い合わせ

佐賀県司法書士会
TEL0952-29-0626

石綿(アスベスト)取扱作業に従事された労働者等のご遺族へお知らせ

石綿（アスベスト）を取り扱う作業に従事したことにより中皮腫や肺がん等を発症し、平成13年3月26日以前に死亡した労働者等の遺族であって、時効により労災保険法に基づく遺族補償給付を受ける権利が消滅した方に対して、特別遺族給付金が支給されます。

ご相談・請求手続きは、唐津労働基準監督署（TEL73-2179）までお問い合わせください。

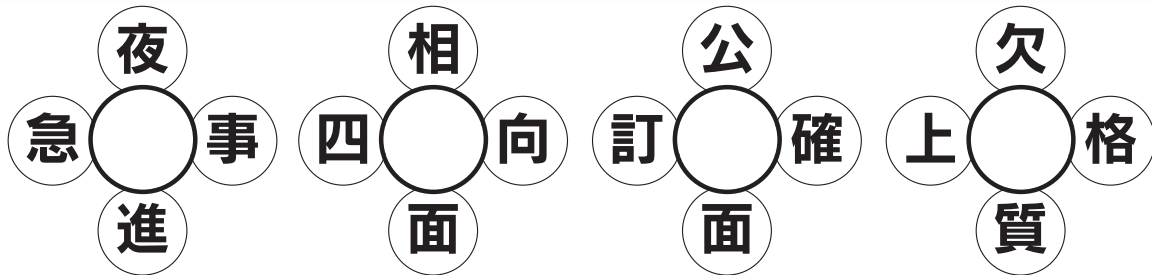


クイズに挑戦!

クイズがわかった人は、クイズの答えとアンケートを記入のうえ、添付のハガキで平成18年4月30日（当日消印有効）までに送って下さい。
正解者の中から抽選で10名の方に図書カードをプレゼントします。

問題1

次の4つの設問の○枠にあてはまる漢字を一字入れ、二字熟語を完成させましょう。
それぞれの解答を組み合わせてできた四字熟語が答えです。



問題2

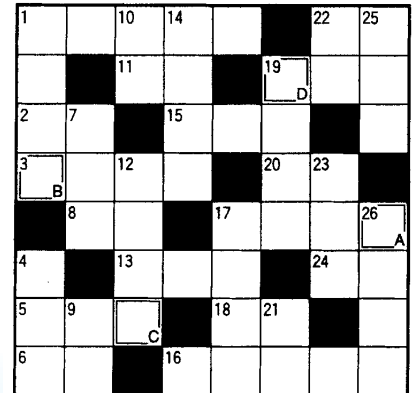
二重マスの文字をA→Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

【タテのカギ】

- ①これから住みはじめます
- ④携帯電話にもついてます
- ⑦きめ細かく手拭きのない様子
- ⑨小麦粉などを水で溶くときにできるブツブツ
- ⑩大きなカエル
- ⑫有給—— 夏季——
- ⑭身だしなみのために使う道具
- ⑰水の都ベニスの観光名物
- ⑲日本なら北海道から沖縄まで
- ㉑後に残さないようにしましょう
- ㉒やたらに押さない方がいい
- ㉓繊維の多い細長い野菜
- ㉔火災や非常を知らされたりします
- ㉕電気のいらない計算機

【ヨコのカギ】

- ①日本では4月に始まるころがほとんど
- ②おみくじで出る結果の一つ
- ③1回で完結です
- ⑤川の中に学校があるらしい
- ⑥南米アンデスにいる動物
- ⑧ソバにかかせない
- ⑪アズキ ピーナッツ グリーンピース
- ⑬讃岐名物はコシが強い
- ⑮高いところにある木の葉をムシャムシャ
- ⑰雷はこちらへどうぞ
- ⑲——の糸で織った布は薄くなりそう
- ⑲サソリやヘビの武器
- ⑲真打ちの出番の前に落語を一席
- ㉑普段の生活では使われなくなってしまった言葉
- ㉒沖縄にいる毒ヘビ
- ㉔古木などにあいた穴



町の人口

平成18年3月末現在

男	3,397人
女	3,428人
合 計	6,825人
世帯数	1,924戸



中山	山口	平山	竹永	徳永	中島	片山	赤ちゃん
和紀	桂太郎	綾乃	望稀	可鈴	駿輔	莉奈	保護者
昌直	政	修一	雅	晃一	健児	謙二	地区名
座川内	飯屋	座川内	シーライントウン	有浦下	藤平	飯屋	

2006年2月1日
3月31日届出分

こんにちは
赤ちゃん

平成18年度 新採職員の紹介

4月1日付けでつぎの4名（一般事務2名、保育士2名）の職員が採用されました。それぞれ一生懸命に頑張る決意です。よろしくお願いします。

- ◆所属 保健福祉課
- ◆氏名 コイシ カズフミ 越路 一史
- ◆住所 長 倉
- ◆趣味 映画鑑賞



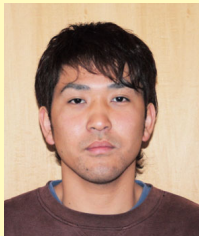
今年度から玄海町役場の保健福祉課に勤務することになりました。役場内の出入口付近で町民の方々と顔を合わせる機会が多いと思います。最初のうちは、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、挨拶はしっかりしようと思っています。町民の方々に影から支えていけるような職員になれるように努力していきます。保健福祉課におみえの際には、ぜひ声を掛けて下さい。よろしくお願いします。

- ◆所属 学校教育課
- ◆氏名 イモト ミオ 井本 美緒
- ◆住所 新 田
- ◆趣味 旅行、読書



教育委員会・学校教育課に所属することになりました。念願の役場職員となりましたが、西も東も分からないことばかりです。今、多くの書類を受け付けていますが、この文書が児童生徒の教育や先生方に対してどのような関わりをもつものか、さっぱり分かりがたい状態です。しかし、意欲だけは人並み以上に持っているつもりですので、1日も早く職場の雰囲気慣れ、信頼されるスタッフとなるよう努めていきます。私の後輩の玄海町の子供たちが、小・中学校でしっかり学び、自己を高めてふるさと発展の担い手として、成長することをバックアップできたらと願っています。どうかよろしくお願いします。

- ◆所属 ふたば園
- ◆氏名 マツモト トシユキ 松本 宗之
- ◆住所 普恩寺
- ◆趣味 音楽鑑賞



4月から玄海町の職員として採用されました。2年間、あおば園で臨時職員として勤めた経験を生かし、これからは、ふたば園で、子ども達と一緒に成長し、自分なりの保育ができるように精一杯、頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

- ◆所属 あおば園
- ◆氏名 アラダ ユカ 寺田 由香
- ◆住所 牟 形



あおば園に勤務する事になりました。早く園の雰囲気慣れ、子どもたちと一緒に楽しい活動をしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

- ▽ 議会事務局 越路 幸司（総務課長）
- ▽ 町民課長 山口 桂二（社会教育課長）
- ▽ 総務課長 宮崎 保光（議会事務局長）
- ▽ 社会教育課長 山口 正廣（町民課長）
- ▽ 総務課係長 平松 広久（総務課主査）
- ▽ 保健福祉課看護師 小山 良子（特別養護老人ホーム看護師）
- ▽ 町民課主査 松本真知子（収入役室主査）
- ▽ 産業振興課主査 加納多美枝（保健福祉課主査）
- ▽ 収入役室主査 後藤 由美（町民課主査）
- ▽ ふたば園保育士 川口 里奈（あおば園保育士）
- ▽ 総務課主事補 古館 伸二（企画課主事補）
- ▽ 下水道課主事補 加藤 郁美（企画課主事補）
- ▽ 建設課主事補 松本 美咲（学校教育課主事補）
- ▽ 西 久美子（値賀中学校用務員）
- ▽ 井本佐和子（ふたば園主任保育士）

〔退職者〕

平成18年4月1日付
町職員人事異動
（ ）内は旧所属課を示します。